

(特非) おおいた環境保全フォーラム

ユネスコエコパークを活用したSDGsを 学ぶESD環境教育推進事業

活動地域



課題

エコパークの理念・目的の啓発周知による意識変革を促し、MAB計画に基づく「環境・経済・文化」が統合的に機能した持続可能な社会の構築に向けた取組みが課題である。

目標

エコパークの理念・目的の認知と理解が地域社会や住民に広く浸透することで、自然環境の保全と利用が両立した持続可能な地域社会の形成。



今後の
展望

不安定な状況変化への順応的対応に万全を期し、住民、自治体、地域大学や教育機関と協働、連携し、エコパークの理念・目的である持続可能な自然と共生した地域社会の創出という目標に向け活動を推進する所存である。

ひろげる助成

1年目

実践

観察遊歩路整備

300m

通路整地、駐車場整備

200m²

今年度計画の達成度

90%

目標達成度

30%

活動内容と成果

- 芽野国有林フィールドの環境整備は、作業スタッフで定期的に当該活動フィールドの約350m²の下刈り、約250m²の下枝切、間伐等の森林管理を実施した
- 自然体験活動及びESD教育活動の拠点フィールドの環境整備は、作業スタッフで定期的に通路整地等を約200m²、木柵80mの設置及び隣接する中岳キャンプ場を合わせた約600m²の除草、草刈りを行った
- とところの森自然学校フィールド及び遊学の森フィールドの七つの体験プログラムを開発した



苦労した点と工夫した点

苦労した点

新型コロナウイルス感染症対策のため市外からの移動自粛～小学生の感染増加とクラスター多発等で予測できない状況の中での活動日程の調整。

工夫した点

地域住民を中心とした活動スケジュールを組み、会員、指導員は、余裕を持って員数を準備しローテーションで調整を実施した。

〒870-0901

大分県大分市西新地2-6-50

ライオンズマンション大洲304

電話 : 097-529-5046

E-mail : kei_hi.uchida@yellow.plala.or.jp

HP : http://www9.plala.or.jp/kei_uchida/

